

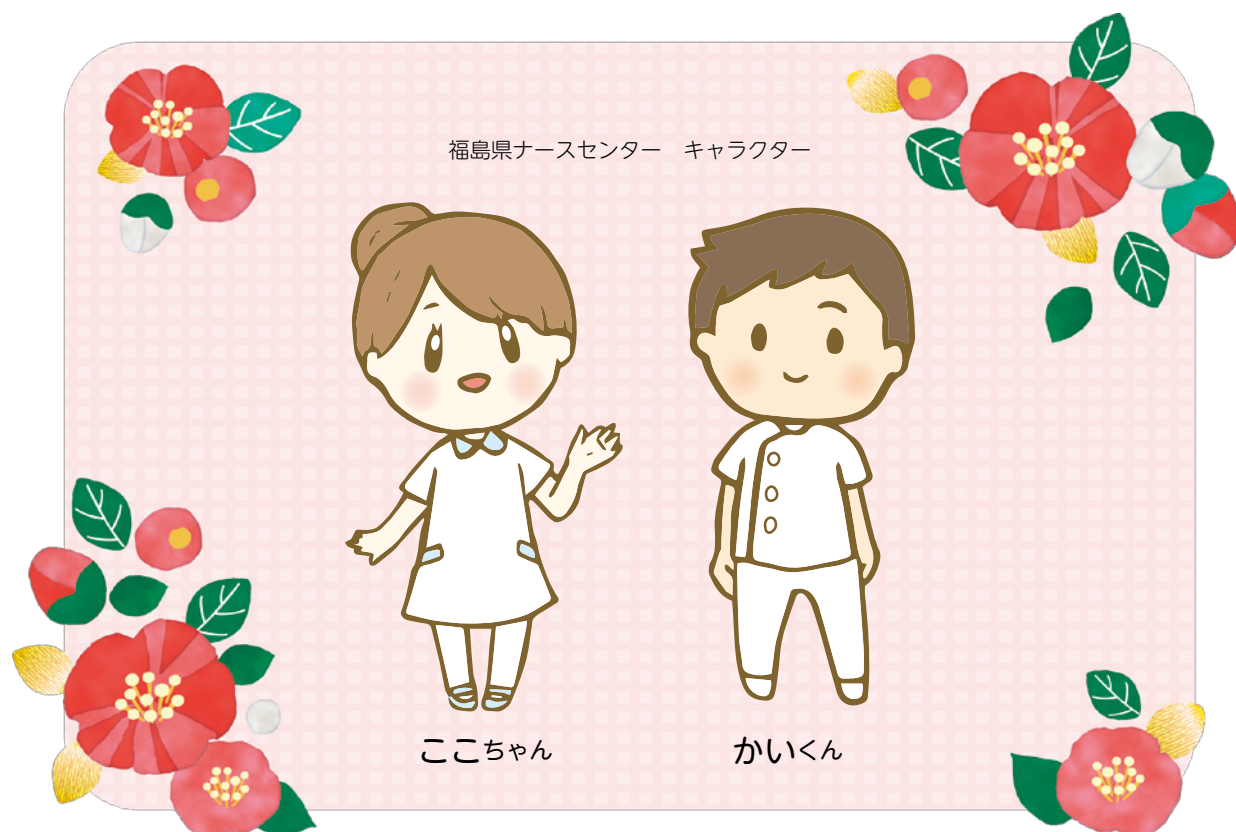
福島県 ナースセンター だより

No.
118

Contents

- 会長あいさつ
- 看護職・看護補助者の巡回就職相談会のお知らせ
- 看護補助者お仕事説明会を開催しました
- 看護職の働き方フォーラムを開催しました
- 相双地区のプラチナナース研修会を開催しました
- 看護職員リフレッシュ研修を開催しました
- 看護職の再就業支援研修が終了しました
- 看護職が働き続けられる環境づくりに関する研修会を開催しました
- ふくしま応援看護職研修が終了しました
- 「看護を知ろう! 2025」を開催しました
- ナースセンターPR活動中!

発行所／公益社団法人福島県看護協会 福島県ナースセンター 発行／令和8年2月27日



**ナースセンターは
看護職と求人施設を無料でサポートします。**

看護職の相談員が対応していますので、お気軽にご相談ください。看護協会の会員・非会員を問わずにご利用いただけます。

ナースセンターとは…

平成4年に「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づき設置され、厚生労働大臣の許可を受けた看護師等無料職業紹介所です。福島県ナースセンターは、福島県知事から指定を受けて運営しています。各都道府県ナースセンターと、その中央機関である中央ナースセンターで成り立っています。

日頃より看護協会の運営にご尽力とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

今年の干支は60年に一度巡ってくる「丙午（ひのえうま）」の年であり、力強く前進する年とされているとのこと。みなさまと共に、明るい未来に向かって、着実に一歩ずつ前進してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

さて福島県ナースセンターでは、無料職業紹介事業などによる看護職の確保に加え、離職防止や潜在化予防のために就業相談を強化し、職場定着の促進に取り組んでいます。いわきと会津若松にサテライトを設置するとともにハローワークと連携し県内11か所のハローワークで「巡回就職相談」として相談業務や就労支援を行い地域内の広域で皆様がナースセンターを利用しやすい環境を整えております。今後の更なる連携強化により福島県の医療の質向上に貢献していきたいと考えます。

その他行っている事業としては、「再就業支援研修」、無料で24時間いつでも求人・求職検索ができる「eナースセンター」、看護職の相談員によりビデオ通話アプリ Zoom によるアドバイスや情報提供等の支援を行う「オンライン相談」などがあります。

また、「看護職の働き方フォーラム」、「看護職員リフレッシュ研修」（記事をご覧ください）などの楽しめるイベントも行っております。

皆様にとって身近なナースセンターでありたいと思っております。どうぞご活用ください。

公益社団法人福島県看護協会 会長 佐藤 博子



看護職・看護補助者の巡回就職相談会のお知らせ

～福島県ナースセンターが就職へのサポートをします～

県内11か所のハローワークにナースセンターの相談員が出向き、就職相談会を実施しています。

日程をご確認いただき、ぜひご参加ください。

【2026年3月】※事前予約が必要です。

会 場	日 付	時 間	予約電話番号
ハローワーク福島	10日(火) 24日(火)	10:30～12:30	TEL 024-534-4121 46#
ハローワーク郡山	17日(火)	13:30～15:30	TEL 024-942-8609 41#
ハローワーク会津若松	26日(木)	10:30～12:30	TEL 0242-26-3333 42#
ハローワーク相双	6日(金)	10:30～12:00	TEL 0244-24-3531
ハローワークいわき	26日(木)	10:30～12:30	TEL 0246-23-1421 41#
ハローワーク小名浜	5日(木)	13:30～15:00	TEL 0246-54-6666
ハローワーク勿来	5日(木)	10:30～12:00	TEL 0246-63-3171

【対象者】

就業を希望している看護職・看護補助者の
お仕事に興味のある方であればどなたでも！
お気軽にご相談ください！

【費 用】無料

【採血演習について】

看護職の方は相談会場で、採血演習も実施
できます。採血演習希望の方は、福島県
ナースセンターにお申込ください。

福島県ナースセンター
TEL 024-934-0500

令和7年
10/3 金

令和7年
10/9 木

令和7年
10/20 月

令和7年
11/19 水

看護補助者お仕事説明会を開催 しました

ナースセンターでは看護補助者の方についても支援を行っております。看護補助者への就業を希望する方、看護補助者に興味のある方を対象に「看護補助者お仕事説明会」を開催いたしました。今年度はハローワーク郡山、ハローワーク福島に引き続き、新たにハローワーク会津若松、ハローワークいわきの計4会場で実施し、4日間で59名の方が参加しました。

第一部では、病院の看護管理職から看護補助者の業務について、実際に看護補助者として働いている方から仕事のやりがいなどについてお話ししていただきました。



ハローワーク福島会場の様子

第二部では、就業相談を行い、自分の希望条件と合う職場についてナースセンター職員と相談を行いました。

看護補助者として働きたい皆様、看護補助者の求人をお考えの施設の皆様、ぜひナースセンターへご相談ください。

ふくしま応援看護職研修が終了しました

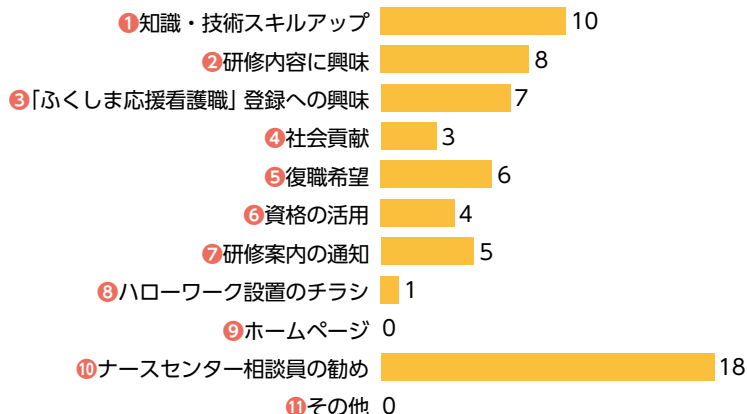
【新規研修】は25名、【更新研修】は18名受講!!

新興感染症、大規模災害の発生などの非常時に「ワクチン接種、避難所対応など」の業務に対応可能な未就業の看護職を募集し、非常時に求められる看護知識・技術を習得する研修を修了した「ふくしま応援看護職」を育成することを目的に研修を行いました。

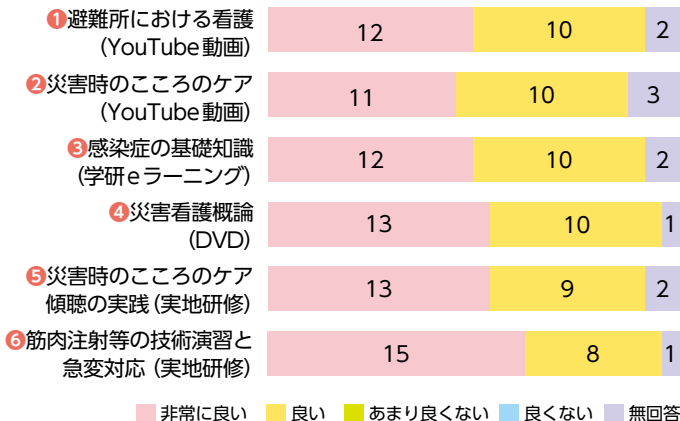
研修修了者はふくしま応援看護職登録簿に登録いただき、有事には優先的にナースセンターから業務従事依頼を行います。



【新規研修】研修参加の動機(複数回答)



【新規研修】研修内容の満足度(24名より回答)



“今を大切に” 高校生が描く、看護の道への一歩



令和7年
11/1

「看護を知ろう! 2025」を開催しました



形式 集合とWEBのハイブリッド 参加者 42名

県内の高校生を対象にした「看護を知ろう! 2025」を開催しました! 前半は、高校生の一日看護体験について看護協会の報告や医療機関の取り組み紹介が行われ、各病院の工夫が光るプログラムに、参加者からも「とても参考になった」と好評でした。

後半は、「自分らしく看護職の道を歩むために」という講演から始まり、現役の看護師・保健師・助産師が登壇。それぞれのリアルな体験談に、高校生たちは将来の自分を重ねていたようです。

意見交換では、高校生の「知りたい!」に応える形で、現役看護職とのセッションが実現。「高校生である“今”を大切に」と、先輩たちからの温かいエールも届きました。



看護職の再就業支援研修が終了しました

講義と演習で学びを深める2日間

1日目

- 福島県看護協会ナースセンターの活動、最新の医療・看護の動向
- 看護職のための臨床倫理
- 院内感染防止
- 医療事故防止

2日目

- フィジカルアセスメントのポイント
- 採血の知識
- 訪問看護に要する知識



福島県からの委託を受け、全2日間の「看護職の再就業支援研修」4コースが終了しました。最近の医療・福祉・看護の動向や看護知識・技術を学び、自分に合った職場復帰について考え、復帰につなげることを目的とした本研修に合計30名の方が受講しました。

講義内容の充実はさることながら、各分野の先端をいく講師の姿は受講生にとって大きな影響を与えていることは、受講生の感想からもうかがえました。

※2/12 現在 再就業：19名（63.3%）

参加人数

コース	受講者数(人)
1	9人
2	5人
3	7人
4	9人
合計	30人

取得資格

職種	受講者数(人)
保健師	2人
助産師	0人
看護師	22人
准看護師	6人

平均年齢

年代	受講者数(人)
20代	3人
30代	9人
40代	8人
50代	5人
60代	5人
平均年齢	44.8歳

地区別

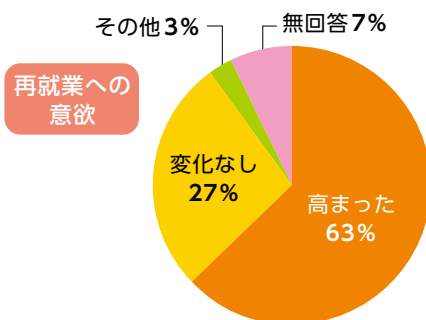
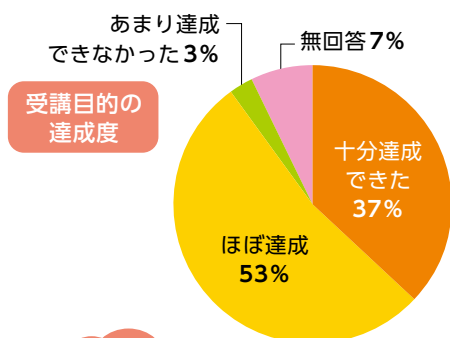
福島市、郡山市、いわき市、会津若松市、須賀川市、田村市、西白河郡、双葉郡

経験年数

最短月数1年、最長年数45年
平均約13.8年

離職期間

最短月数2か月、最長年数28年
平均約4.8年



参加者の声



- 新たに学ぶことも多く、また多様な働き方もあるため、再度看護職に挑戦してみたいと思いました。
- どの講義も分かりやすく改めて勉強になりました。転職した際に生かそうと思います。
- 最新の医療、看護情報を得ることができた。自らのキャリアデザインを行い、働くことを学ばせたいと思った。



令和7年
11/14 金

看護職が働き続けられる

環境づくりに関する研修会を開催しました

社会経済福祉委員会
との共同開催

今年度のプログラムは「就業継続が可能な看護職の働き方の提案」の5要因10項目のうち「時間外労働」に焦点を当て、看護職の労務管理に必要な知識を学び理解を深めること、さらには看護職の健康と安全を守るうえで看護管理者に求められる役割を理解することを目的として開催しました。

保健・医療・福祉・介護施設などに勤務する看護管理者を対象とし、58名の方が参加しました。

当日は、公益社団法人日本看護協会 労働政策部看護労働課の奥村元子先生によるご講演に加え、「自施設の時間外労働削減の

取り組みについて～取り組みまでの経緯と導入過程、そして現在～」と題して、2つの施設から事例をご紹介いただきました。

「時間外労働」をテーマに、実際の取り組み事例を交えたことで、参加者の皆さまにとって、より具体的で実践的なヒントを得られる有意義な機会となったようです。

Special Thanks

- ✳公益社団法人日本看護協会 労働政策部看護労働課 奥村元子様
- ✳一般財団法人竹田健康財団 竹田綜合病院 総看護部長 渡部千代子様
- ✳公益財団法人湯浅報恩会 寿泉堂綜合病院 看護科長 喜古美穂様

令和7年
11/17

看護職の働き方フォーラムを開催しました

県内の看護職（50歳～定年退職周辺の年齢）、および興味のある方を対象とした「看護職の働き方フォーラム」を開催し、102名が参加しました。

第一部では、「様々な場で看護職として働き続けるために」をテーマに、さまざまな場所で働く3名の看護職の方に、キャリアを積み重ねながら生き生きと働き続けている現状についてご発表をいただきました。



「様々な場で看護職として働き続けるために」の発表を聞く参加者

アンケート結果でも「看護師として色々な働き方があるのだと、とても参考になりました」「先輩方は看護職という職業に誇りを持っていると感じました」と前向きにやりがいを持って働くという発表に元気づけられたというような、好評の声が多く聞かれました。看護職としてのセカンドキャリアを考える機会となる発表でした。

第二部では、「本当のアンチエイジングとは!?」をテーマにテレビ番組等でご活躍中の、埼玉みらいクリニック院長の岡本宗史



埼玉みらいクリニック
岡本宗史先生

先生に、お話をいただきました。データを活用しエビデンスを意識した講演で、会場からは度々胸に落ち納得するような声が聞かれ、内容的にも満足度の高い講演となりました。

令和7年
11/28

相双地区のプラチナナース研修会を開催しました

相双地区の看護職（50歳から定年退職周辺の年齢）、および興味のある方を対象とした「相双地区のプラチナナース研修会」を開催し、44名が参加しました。相双地区は、震災、原発事故の影響による看護職の流出、慢性的な看護職不足が喫緊の課題となっています。今まで積み重ねてきた看護職としてのキャリアを活かしながら、自身のライフスタイルに合わせた働き方や生き方を考える機会となればと、開催しました。



会場の様子

第一部では、「看護職の人生設計・ハッピーライフプラン」をテーマに、浜通り社会保険労務士法人特定社会保険労務士鈴木慎太郎氏に年金制度や雇用保険など、ワークを交えながら明朗快活にお話をさせていただきました。

第二部は、医療法人社団青空会 大町病院 藤原珠世氏（前看護部長）より、「看護師は天職～地域医療を守る～」と題し、



講師の藤原珠世様、鈴木慎太郎様

お話をさせていただきました。震災を経験しながらも看護師として奮闘されたご自身の経験等や、定年後に活躍している看護師の事例を紹介させていただきました。

令和7年
12/8

看護職員リフレッシュ研修を開催しました

令和7年12月8日に、今年9年目となる「看護職員リフレッシュ研修」を開催しました。看護職員として働き続けるためのキャリアデザインを創造し、リフレッシュすることでモチベーション向上につなげる事を目的に、実務経験2年から5年未満の看護

職57名が参加しました。第一部は、「自己のキャリア形成について考える」というテーマで、皮膚・排泄ケア認定看護師と在宅ケア認定看護師2名の講師から講義をいただき、「漫然と仕事をする日々ではあるが、自分の目標、興味を持ち、自覚を持って公私ともに生きていきたいと思った」「自分の今後のキャリア形成について考える機会になった」等、好評の声が多く聞かれました。

第二部は、講演「メイクアップとスキンケア」として株式会社ポーラ様に、実演を交えてお話をさせていただきました。受講者の皆さんからは、「普段、簡単に済ましてしまうメイクだったが、今回を通していつもより綺麗になれた気がした」「夜勤等の日常生活の乱れにより、肌荒れがよく見られるのでスキンケア方法を学ぶことができたので良かった、楽しかった」など楽しみながらリフレッシュできる研修となりました。



メイクアップの講義を受ける参加者

ナースセンターPR活動中!



テレビCM



ハーフラッピングバス

県内の看護職・看護補助者の方へナースセンターをPRするため、テレビCM放送やハーフラッピングバス、戸袋ステッカーバス（福島市・郡山市）の走行、他にも郡山駅デジタルサイネージや、雑誌へ記事掲載など行っています！見かけた求職中の方、看護職募集をする求人施設の方もぜひお気軽にご連絡ください！



戸袋ステッカー



郡山駅デジタルサイネージ

インターネット上で登録すると
無料で24時間いつでも求人検索ができます!

eナースセンター

都道府県看護協会による無料職業紹介事業



ユーザーIDと
パスワードの
申請が必要です。

- 仕事の紹介をしてほしい!
- 求人・求職情報が知りたい!
- ナースセンターへ相談したい!

▶ eナースセンターホームページ

<https://www.nurse-center.net/nccs/>

eナースセンター

検索

※類似の有料職業紹介所等のサイトがありますのでご注意ください。



看護職の皆さん!
離職したら届け出しましょう!

とどけるん

看護師等離職時等の届出制度



平成27年10月
から、離職時など
に看護職が各都道
府県ナースセン
ターに届け出るこ
とが、努力義務と
なりました。

ナースセンター
では、届出情報をもとに、再就業を希望する看護職の方へ、
その方の状況に合った就業の支援を行うことで看護職とし
てのキャリア継続へのサポートを行っていきます。

▶ とどけるんホームページ

<https://todokerun.nurse-center.net/todokerun/>

とどけるん

検索



発行所

福島県ナースセンター
看護師等無料職業紹介所

〒963-8871 郡山市本町一丁目20番24号(公益社団法人 福島県看護協会内)

TEL 024-934-0500 FAX 024-991-6002

発行責任者：佐藤 博子